

【別紙様式】

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学 校 名
6412	華陽フロンティア高等学校（通信制）

学校教育目標	<p>1 高校生としての基礎的・基本的な知識や技能と主体的に学習する意欲や態度を身に付けさせ、生徒一人一人の個性を伸ばし、心豊かでたくましく生きる力を育む。</p> <p>2 社会の規範を守る態度を養い、地域社会の一員としての自覚を高める。</p> <p>3 健康で安全な生活を送るため、基礎体力の向上を図り、健康な心身の保持増進に努める態度を育む。</p>		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（GP）	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（CP）	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（AP）
	<p>1 基礎的・基本的な知識や技能を身につけた生徒</p> <p>2 主体的に学習する意欲や態度を身につけた生徒</p> <p>3 心豊かでたくましく生きる力を身につけた生徒</p> <p>4 社会の規範を守る態度を身につけた生徒</p>	<p>1 「わかる喜び」の涵養（学びの再チャレンジ）</p> <p>2 キャリア教育の推進</p> <p>3 「カウンセリングマインド」に基づく積極的傾聴（共感的理解・無条件の肯定的関心・自己一致）</p>	<p>1 「自分の生き方」を真剣に考え、やると決めたことはあきらめない生徒</p> <p>2 「なりたい自分」を見つけたいと願っている生徒</p> <p>3 自分にも、周りにも、優しい言葉をかけてあげられる生徒</p>
教育指導の重点 （今年度の具体的な重点目標）	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
<p>1 学習指導の重点</p> <p>①わかる喜びを感じられる学習指導の推進</p> <p>②自ら学ぶ意欲や態度の育成</p>	<p>①ユニバーサルデザインの考え方を基盤にした面接指導を実践するとともに、学び方の支援や、基礎的基本的な学力の定着を目指した指導を行います。</p> <p>②MetaMojiを活用し、通信教育の基幹である報告課題作成支援のための、細やかなサポートを行います。NHK高校講座や教師が作成した授業サポートプログラム等を利用した自学自習を推進し、学習を深める機会を設けます。また、電子添削を促進し、提出時の利便性を向上させます。</p> <p>③オンタイムで報告課題の提出状況や面接指導の出席状況を確認し、自己の学びの進捗状況を把握できるよう、manabaの積極的な活用を促進します。</p> <p>④自己の生き方を見つめると共に、「なりたい自分」を意識していけるよう、ソーシャルスキルトレーニングやグループワークを通して、意見交換の場を設けるとともに、発表やまとめ方の工夫等を指導し、言語活動の充実を図ります。（コミュラボ自立3年の新設）</p>		<p>①②④</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒による授業評価の分析。 レポートアンケート結果の分析。 学習指導、添削指導にかかわるアンケートで、肯定的な評価80%以上を目指します。 面接指導参観や公開面接指導における、評価の確認。 卒業生徒の進路実現の度合い（コミュラボ自立3年） <p>③manaba利用状況の確認</p>
<p>2 在り方・生き方指導の重点</p> <p>①社会の規範を守る主体的態度の育成</p> <p>②自己肯定感の醸成と社会参加のための基盤となる力の育成</p> <p>③キャリア教育の充実</p> <p>④ソーシャルスキルの向上</p>	<p>①学校という社会を構成する一員として、常に他者の立場に配慮し、みなが「安心安全」な学校をつくっていくために必要な行動を自らの主体的判断によって選択できる生徒を育てます。</p> <p>②個々の教育的ニーズに応え、カウンセリングマインドをもって生徒と接します。各学年会と密に情報を共有し、家庭・SC・S相・SSWと連携しながら個別の教育支援計画を活用し個別の支援を充実させます。</p> <p>③継続的な教育相談と教育活動全体を通じて、個々の特性等の的確な把握に努め、その伸長を図ること、社会的な自立を目指し、進路目標に向かって主体的に活動できるよう支援します。</p> <p>④主体的に挑戦することや多様な他者と協働することの重要性を理解することができるよう、体験活動を充実させ、コミュニケーション能力や問題解決能力の向上を図ります。</p>		<p>①校内の全体的な状況（各学年会から報告される生徒動向等）、人権アンケートやいじめアンケート等の回答状況を数か月単位で分析します。</p> <p>②個に応じた支援が適切に計画・実施されたかを指導内容・指導方法・評価、保護者との面談結果などから確認します。</p> <p>③進路指導に関わるアンケートで、肯定的な評価80%以上を全学年で目指します。</p> <p>④体験活動後にアンケートを実施するなど、自己評価を行う機会を設け、その回答状況により確認します。</p>
<p>3 特別活動・健康安全教育の重点</p> <p>①他者と協働できる力の育成</p> <p>③健康安全教育の充実</p>	<p>①学校行事や生徒会活動、部活動等を通して仲間の大切さや仲間を思いやる気持ち・態度を身に付けさせ、他者と協調して社会を作ろうとする生徒を育てます。</p> <p>②交通ルール・マナーの遵守及びコロナ共生・アフターコロナ社会を見据えた視点から「命を守る」行動を自らの主体的判断に基づいて行動できるよう機会をとらえて働きかけます。</p>		<p>①各種活動等への参加率や取組状況、生徒事後アンケートの結果で確認します。</p> <p>②スクーリング時の見守り、校外一斉指導、各HR、命を守る訓練及び非常変災時置ける帰宅確認等の取組状況で確認します。</p>